

平成30年度中間貯蔵施設に係る河川水質・底質等監視調査業務  
仕様書

1 業務の目的

本業務は、中間貯蔵施設の整備が進む中、各施設の工事・供用等による計画地内の河川の環境の監視及び地形変動の把握を目的に実施する。

2 適用

本業務に当たっては、環境省福島地方環境事務所制定「平成29年除染関連業務共通仕様書(第1版)」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この仕様書によるものとする。

3 業務の内容

本業務は、別添付図に示した夫沢川他6河川(13箇所)について水質・底質の調査を実施すること、及び、2級基準点7点(朱色)について、GNSS測量を実施するものである。業務の遂行に当たっては、適宜環境省担当官と打合せ協議をするものとする。

なお、関係法令等に基づき必要な手続きが生ずる場合は、当該手続きは請負者が責任をもって、行うものとする。

(1) 計画準備

現地踏査を行った上で、業務計画書を作成し、環境省担当官に提出するものとする。水質底質の採取・分析方法は、環境庁水質保全局長通達「水質調査方法(昭和46年9月30日 環水管30号)」に準じて行うこととする。なお、業務期間中に、業務計画書の重要な内容を変更する場合には、理由を明確にした上で、その都度変更した業務計画書を提出することとする。

(2) 河川監視調査

上記(1)の業務計画書に基づき、次の項目について河川調査を実施する。

①水質・底質採取(13箇所)

ア 水質・底質採取(春・夏・秋・冬)

- ・水質試料の採取はバンドーン採水器により試料の採取を行うもので、採取は水質分析に必要な量とする。
- ・底質試料の採取はエッグマンバージと同等以上の機器を使用し、3回の採取を行い混合試料とするもので、試料の採取量は底質分析に必要な量とする。
- ・流量測定は、水質試料の採取時に4回行うものとする。

イ 水質分析(春・夏・秋・冬)

- ・一般項目  
水温、透視度、外観、電気伝導度、塩化物イオン
- ・生活環境項目

水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質量、溶存酸素、大腸菌群数、全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(LAS)、化学的酸素要求量、

全窒素、全リン、n-ヘキサン抽出物質

・健康項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1.2ジクロロエタン、1.1ジクロロエチレン、シス1.2ジクロロエチレン、1.1.1トリクロロエタン、1.1.2トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1.3ジクロロプロペン、ベンゼン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、フッ素、ホウ素、1.4-ジオキサン

・排水基準項目

溶解性鉄含有量、溶解性マンガン含有量、クロム含有量、フェノール類含有量、銅含有量、有機リン化合物、アンモニア性窒素

・地下水基準項目

塩化ビニルモノマー、トランス1.2-ジクロロエチレン

・その他の項目

ダイオキシン類、放射性物質濃度 ろ過前(Cs134・Cs137)、ろ過後(Cs134・Cs137)

・出水時(一般項目及び放射性物質等)

水温、透視度、外観、電気伝導度、塩化物イオン、浮遊物質量、放射性物質濃度ろ過前(Cs134・Cs137)、ろ過後(Cs134・Cs137)

ウ 底質分析(春・夏・秋・冬)

(含有試験)

・一般項目

含水率、強熱減量、硫化物

・重金属

総水銀

・その他の項目①

ダイオキシン類、放射性物質濃度 乾泥(Cs134・Cs137)

・その他の項目②

放射性ストロンチウム(Sr-90)(13箇所)(夏季/年)

(溶出試験)

・有害物質

カドミウム、鉛、銅、亜鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀、セレン、有機リン、四塩化炭素、1.2ジクロロエタン、1.1ジクロロエチレン、シス・1.2ジクロロエチレン、1.3ジクロロプロペン、ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、1.1.1・トリクロロエタン、1.1.2・トリクロロエタン、トリクロロエチレン、ベンゼン、PCB、全シアン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、フッ化物、ホウ素、1.4-ジオキサン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、有機塩素化合物、パナジウム又はその化合物、ニッケル又はその化合物、クロム又はその化合物、ベリリウム又はその化合物、塩化ビニルモノマー、トランス1.2ジクロロエチレン

## ②調査時期と調査回数

調査実施時期は春季・夏季・秋季・冬季の4回に加え、業務実施期間中において、出水時の水質調査を1回実施する。近隣河川のテレメータ水位「富岡(福島県所管)」データを基に、水防団待機準備水位(1.50m)の2/3値(1.00m)を目安とし、環境省担当官が調査実施を指示した場合は、その指示に従うものとする。また、請負業者は業務実施期間中の降雨の推移変化等を把握するものとし、報告の詳細については、協議によるものとする。

\*河川作業の実施に伴い、ライフジャケットの着用など安全対策には十分な態勢を整えるものとする。

\*各季の水質・底質分析結果について、検体採取後ダイオキシン類は、約1ヶ月後、その他の項目は約3週間を目途に速報値を報告するものとする。また、各季の水質・底質分析結果の確定値については、検体採取後約2ヶ月以内に報告するものとする。

\*水質・底質分析試験の実施にともない、計量証明書の提出(報告書に添付)を求めるものとする。

## (3) 地形変動調査

別添「2級基準点測量 調査位置図」に示した既設2級基準点7点について、1級GNSS測量機を使用して地形変動を調査するものとする。

### ① GNSS測量(Global Navigation Satellite System / 全球測位衛星システム)

測量は国土交通省が定める「作業規程の準則(国土交通省告示第413号)」に準じて行うこととする。

### ② 2級基準点(モニタリング箇所)の測量

本業務は、2級基準点7点を1回/年GNSS測量を実施するものとする。なお、この契約期間内において震度4以上の地震が発生した際には、環境省担当官の判断により、GNSS測量を追加する旨の指示を出すことがあるので、その場合には環境省担当官の指示に従うものとする。

### ③ 使用機器

GNSS測量においては、作業地域の特殊性から作業員の安全性を配慮し、「電子基準のを既知点とした基準点測量マニュアル」を適用する。よって、既往の基準点のみで観測を行えるよう使用する測量機は1級GNSS測量機とする(観測距離を確保するための節点の設置は行わない。)。よって、2級GNSS測量機は使用不可とする。

### ④ 成果品の検定

成果品の検定は、国土地理院の測量成果検定機関名簿に登録された機関の検定を受けるものとする。

### ⑤ 計算整理解析

計算整理解析にあたっては、最適と考えられる素案を提示・説明し、その内容について協議を行うものとし、決定に当たっては、環境省担当官との打合せ協議に従うものとする。

### ⑥ 測量実施時期

2級基準点(7点)の測量

測量時期 : 秋季の1回

業務の実施に当たり、測量の実施日については、環境省担当官と協議し決定するものとする。

#### (4) 資料の整理・解析

河川の横断計測など現地測量調査で得られた測定結果資料及び分析試験結果を取りまとめるものとする。取りまとめにあたっては、図表等を用いて視覚的に解り易い整理に留意する。また、地形変動についても、既往の調査結果を用いて視覚的に解り易い整理をする。

##### ・ 成果品

対象河川及び調査箇所の流量・水質・底質の現況について整理報告するものであり、報告の詳細については別途協議するものとする。また、地形変動調査も同様とする。

##### ・ 写真管理

現地踏査を含む現地測量調査の概要について、写真管理及び現地写真集として提出するものとする。

#### (5) 今後の監視計画の立案

今後の工事計画を踏まえ、水質・底質等に生じる環境影響を予測し、これらの環境変化を的確に捉えることのできる監視項目やその場所・時期・頻度等について検討し、今後の監視計画を立案する。

#### (6) 有識者へのヒアリング

前記(4)(5)の実施にあたり、有識者へのヒアリング(有識者1名程度、各1回、1名で訪問を想定)を行い、結果を整理し(5)の成果に反映する。ヒアリングの内容等は請負者が計画し、素案を作成して、環境省担当官と協議のうえ内容等を決定する。

ヒアリングを実施する際に謝金を支給する場合は、謝金は1人1回あたり17,700円(税込)を支給するものとする。ヒアリング場所は、福島県福島市他及び東京都区内他を想定する。

#### (7) 報告書作成

業務内容の概要・調査結果、既往調査結果との比較、今後の監視計画・評価方法等について、報告書として取りまとめるものとする。なお、報告書の取りまとめについては、協議の上決定するものとする。

#### (8) 協議打合せ

協議打合せは、環境省担当官と業務の計画、進捗、成果等に関して、業務着手時1回、中間4回、成果納品時1回の計6回程度とする。打合せ協議は、その都度1週間以内に協議内容を取りまとめ、提出するものとする。

### 4 業務の履行期間

契約締結日～平成31年3月29日まで

### 5 成果物(印刷物(紙媒体)及び電子媒体(DVD-R等))

- ・ 紙媒体：報告書 3部(A4判)及び現場写真集 3部(A4判)
- ・ 電子媒体：成果物の電子データを収納した電子媒体(DVD-R等) 5枚

- ・成果物及びその電子データの仕様及び記載事項は、別添によること。
- ・提出場所：福島地方環境事務所 中間貯蔵施設等整備事務所

## 6 貸付資料

下記に示す業務から本業務に必要な成果資料について貸与する。

- ・「平成29年度中間貯蔵施設に係る河川水質・底質等監視調査業務」

## 7 再委託

契約書第7条第3項ただし書きに規定する「軽微な部分」は、設計業務等共通仕様書第1128条第2項に規定する部分の他、既往資料データの作図整理とする。

なお、設計業務等共通仕様書第1128条第3項に基づき、再委託の承諾を申請する場合は、別紙様式1及びその履行体制に関する事項を別紙様式2により申請するものとする。

## 8 電離放射線に対する安全対策等

- (1) 電離放射線下で作業を進めるにあたり、関係法規及び法令を遵守し、放射線管理に努めることを基本とし、東日本大震災により生じた放射性物質により汚染された土壌等を除染するための業務等に係る電離放射線障害防止規則（平成23年厚生労働省令第152号。以下「除染電離則」という。）、「除染等業務に従事する労働者の放射線障害防止のためのガイドライン」（平成23年厚生労働省基発1222第6号。以下「除染電離則ガイドライン」という。）及び、特定線量下業務に従事する労働者の放射線障害防止のためのガイドライン（平成24年厚生労働省基発0615第6号。以下「特定線量下業務ガイドライン」という。）及び「東日本大震災により生じた放射性物質により汚染された土壌等を除染するための業務等に係る電離放射線障害防止規則等の施行について」（平成23年基発第1222第7号）に従うものとする。
- (2) 帰還困難区域内での作業を進めるにあたり、環境省除染等工事共通仕様書（第10版）1-1-3 除染特別地域における作業を準用する。
  - ・被ばく線量管理が適切に実施されるよう、環境省除染等工事共通仕様書（第10版）1-1-4 放射線管理責任者、作業指揮者(1)(3)(4)を準用する。なお、放射線管理責任者は、放射線関係の国家資格保持者又は専門教育機関等による放射線管理に関する講習等の受講者から選任することが望ましい。
- (3) 下請負に付する場合には、環境省除染等工事共通仕様書（第10版）1-1-14 工事の下請負を準用する。
- (4) 作業員の名簿、身分証明等については、環境省除染等工事共通仕様書（第10版）1-1-22 除染等作業員名簿・身分証明書等を準用する。
- (5) 帰還困難区域内で作業する作業員への特殊勤務手当については、環境省除染等工事共通仕様書（第10版）1-1-23 手当等の支給を準用する。
- (6) 環境省除染等工事共通仕様書（第10版）1-1-34 電離放射線に対する安全対策を準用

する。また、特に高線量区域での作業を行う場合は、「除染電離則」、「除染電離則ガイドライン」及び「特定線量下業務ガイドライン」に従って、線量の測定、線量の測定結果の確認及び記録、元方事業者による被ばく状況の一元管理の措置を徹底する。

(7) その他関連法令等を遵守する。

(参考) 環境省除染等工事共通仕様書 (第 10 版)

<http://fukushima.env.go.jp/procure/upload/01-1000074115.pdf> 参照

## 9 著作権等の扱い

- (1) 成果物に関する著作権、著作隣接権、商標権、商品化権、意匠権及び所有権（以下「著作権等」という。）は、環境省が保有するものとする。
- (2) 受注者は自ら制作・作成した著作物に対し、いかなる場合も著作権者人格権を行使しないものとする。
- (3) 成果物に含まれる受注者又は第三者が権利を有する著作物等（以下、「既存著作物」という。）の著作権等は、個々の著作権等に帰属するものとする。
- (4) 納入される成果物に既存著作物等が含まれる場合には、受注者が当該既存著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行うものとする。

## 10 情報セキュリティの確保

請負者は、下記の点に留意して、情報セキュリティを確保するものとする。

- (1) 請負者は、請負業務の開始時に、請負業務に係る情報セキュリティ対策とその実施方法及び管理体制について環境省担当官に書面で提出すること。
- (2) 請負者は、環境省担当官から要機密情報を提供された場合には、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱うための措置を講ずること。また、請負業務において請負者が作成する情報については、環境省担当官からの指示に応じて適切に取り扱うこと。
- (3) 請負者は、環境省情報セキュリティポリシーに準拠した情報セキュリティ対策の履行が不十分と見なされるとき又は請負者において請負業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて環境省担当官の行う情報セキュリティ対策に関する監査を受け入れること。
- (4) 請負者は、環境省担当官から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄すること。また、請負業務において請負者が作成した情報についても、環境省担当官からの指示に応じて適切に廃棄すること。
- (5) 請負者は、請負業務の終了時に、本業務で実施した情報セキュリティ対策を報告すること。

(参考) 環境省情報セキュリティポリシー

<http://www.env.go.jp/other/gyosei-johoka/sec-policy/full.pdf>

## 1 1 会計検査

- (1) 請負者は、本業務の内容が会計検査院法(昭和 22 年法律 73 号)第 22 条に該当するとき又は第 23 条 1 項第七号に規定する「事務若しくは業務の受注者」に該当し、会計検査院が必要と認めるときには、同法第 25 条及び第 26 条により、会計検査院の実施検査を受けたり、同院から直接又は発注者を通じて、資料・報告書等の提出を求められたり、質問を受けたりすることがある。
- (2) 受注者は、前項の場合において、これに応じなければならない。

## 1 2 その他

請負者は、本仕様書に疑義が生じたとき、本仕様書により難い事由が生じたとき、あるいは本仕様書に記載のない細部については、環境省担当官と速やかに協議し、その指示に従うこと。また、成果物納入後に請負者側の責めによる不備が発見された場合には、請負者は無償で速やかに必要な措置を講ずること。

## 1 報告書等の仕様及び記載事項※1

報告書等の仕様は、「環境物品等の調達に関する基本方針」（平成29年2月7日閣議決定。以下「基本方針」という。）の「印刷」の判断の基準を満たすこと。

なお、「資材確認票」（基本方針206頁、表3参照）及び「オフセット印刷又はデジタル印刷の工程における環境配慮チェックリスト」（基本方針207頁、表4参照）を提出するとともに、印刷物にリサイクル適性を表示する必要がある場合は、以下の表示例を参考に、裏表紙等に表示すること。

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます。

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて作製しています。

なお、リサイクル適性が上記と異なる場合は環境省担当官と協議の上、基本方針(<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/kihonhoushin.html>)を参考に適切な表示を行うこと。

## 2 電子データの仕様

- (1) Microsoft社Windows10上で表示可能なものとする。
- (2) 使用するアプリケーションソフト及びファイル形式については、以下のとおりとし、その他のアプリケーションソフトの使用等が必要な場合は環境省担当官と協議すること。
  - ・文章；ワープロソフト Justsystem 社一太郎（jtd形式）、又はMicrosoft社Word（ファイル形式はDOCX形式以下）
  - ・計算表；表計算ソフト Microsoft 社Excel（ファイル形式はXLSX以下）
  - ・画像；BMP形式又はJPEG形式（写真の有効画素数は黒板の文字を読み取れる程度とし、およそ100万画素を目安とする。）
  - ・図面；DWG形式及びSXF（P21）形式
- (3) (2)による成果物に加え、それらの電子ファイルを「PDFファイル形式」で保存した成果物を作成すること。
- (4) 以上の成果物の格納媒体はDVD-R、CD-RまたはBD-R（25GB・50GB、以下「DVD-R等」という。）とし、データを追記・書き換えできない方式で保存すること。また、事業年度及び事業名称等を収納ケース及びDVD-R等に必ず付記すること。DVD-R等への付記は、別図に従い、直接印刷又は油性フェルトペンでの手書きにより行うこと。
- (5) 文字ポイント等、統一的な事項に関しては環境省担当官の指示に従うこと。

## 3 電子成果物のフォルダ構成

電子成果物の作成にあたっては、紙納品された成果物の目録に対応したフォルダを作成した

上で、データを保存すること。

また、格納媒体が複数枚にわたる場合は、フォルダ構成の一覧を作成添付すること。

#### 4 ウイルスチェック

電子媒体に対し、ウイルスチェックを行うこと。ウイルスチェックソフトは常に最新のデータにアップデートしたものを利用すること。

#### 5 その他

成果物納入後に受注者側の責めによる不備が発見された場合には、受注者は無償で速やかに必要な措置を講ずること。

※1 「環境物品等の調達に関する基本方針」は、これまで毎年 2～3 月に変更閣議決定がなされている。最新の基本方針に則し、閣議決定日等の記述を適宜修正して用いること。

別添様式 1

再委託（変更）承諾申請書

平成 年 月 日

（分任）支出負担行為担当官

殿

受注者

住所

氏名

印

〇〇業務委託契約書（契約金額 金〇〇円、税込み）に関して、下記のとおり業務の一部を再委託いたしたく、契約書第7条第3項に基づき申請するので、手続き方お願いします。

記

1. 再委託予定者の住所、名称、氏名 別添のとおり
2. 再委託する業務の内容（具体的に記載すること） 別添のとおり
3. 再委託する業務の契約金額（予定） 別添のとおり
4. 再委託する必要性及び再委託予定者を選定した理由
5. 再委託に係る履行体制に関する書面 別添のとおり
6. その他発注者が必要と認める書類

再委託（変更）承諾書

平成 年 月 日

受注者氏名 \_\_\_\_\_ 殿

申請のあった上記については、承諾したので、その旨通知する。なお、承諾内容等に変更等を生じる場合は、あらかじめ協議すること。

また、当該承諾内容等の履行については、次のことを承諾の条件とする。

- ①受注者は、再委託の相手方に対し業務の適正な履行を求めること。
- ①受注者は、再委託業務に係る契約書、請求書、領収書などの書類を提出させた場合は、適切に保管し、事後において履行の確認ができるように徹底すること。
- ②受注者は、発注者（支出負担行為担当官等）からの求めに応じ、②の書類の写しを提出すること。

（分任）支出負担行為担当官 ○ ○ ○ ○ 印

## 履行体制に関する書面

平成 年 月 日

(受注者) △△株式会社

住 所

氏 名

請負契約金額		
再委託合計金額 (予定)	0	
再委託先 1	〇〇有限会社	
	住所：	
	Tel：	
	代表者氏名：	
	担当業務範囲若しくは内容	△△に関する□□地区基礎調査
契約金額 (予定)		
再委託先 2	〇〇株式会社	
	住所：	
	Tel：	
	代表者氏名：	
	担当業務範囲若しくは内容	
契約金額 (予定)		
再委託先 3	〇〇合資会社	
	住所：	
	Tel：	
	代表者氏名：	
	担当業務範囲若しくは内容	
契約金額 (予定)		

(備考) 本様式は、適宜加除して差し支えないものであるが、次の項目は必須事項とする。

- ① 再委託の相手方の氏名 (若しくは代表者氏名)
- ② 再委託を行う業務の範囲 (若しくは内容)

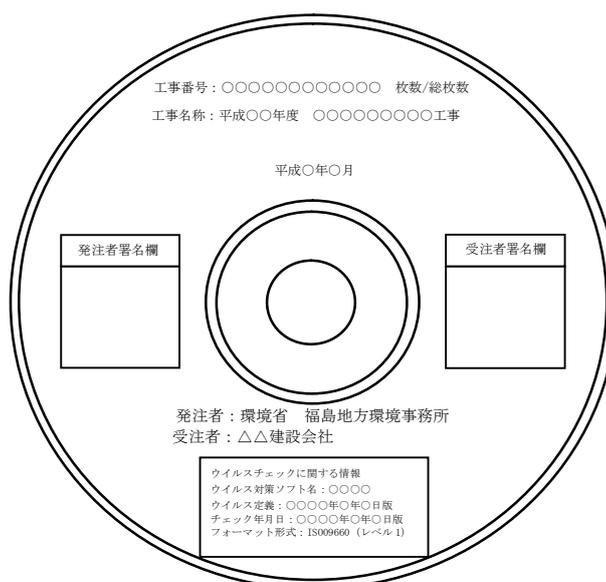
## 電子媒体への表記

電子媒体のラベル面に、次の事項を表記すること。

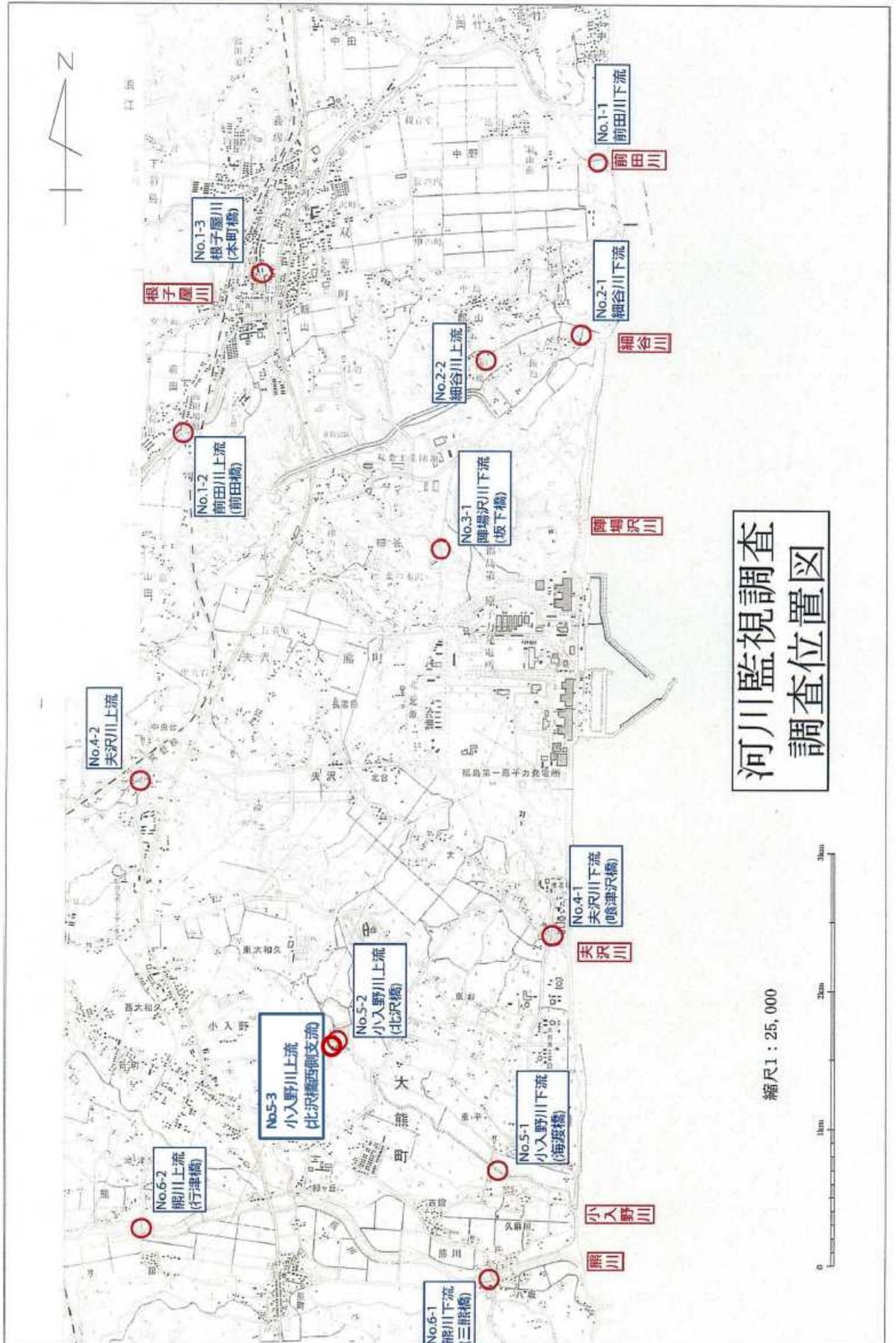
- 1) 「工事番号」 (別途指定する工事番号を記載すること)
- 2) 「工事・業務名称」 (正式名称を記載すること)
- 3) 「作成年月」 (工期終了時の年月を記載すること)
- 4) 「発注者名」 (正式名称を記載すること)
- 5) 「受注者名」 (正式名称を記載すること)
- 6) 「何枚目／総枚数」 (総枚数の何枚目であるかを記載すること)
- 7) 「発注者署名欄」 (主任監督職員又は主任調査職員が署名すること)
- 8) 「受注者氏名欄」 (現場代理人又は管理技術者が署名すること)

(表記方法にかかる留意事項)

- ・ ラベル面には、必要項目を表面に直接印刷、又は油性フェルトペンで表記し、媒体に損傷を与えないように留意すること。
- ・ 電子媒体のラベル面へ印刷したシールを貼り付ける方法は、シール剥がれ等による電子媒体や使用機器への悪影響を鑑み、行わないこと。
- ・ 表記事項のレイアウトは、以下の表記例によること。



(電子媒体への表記例)

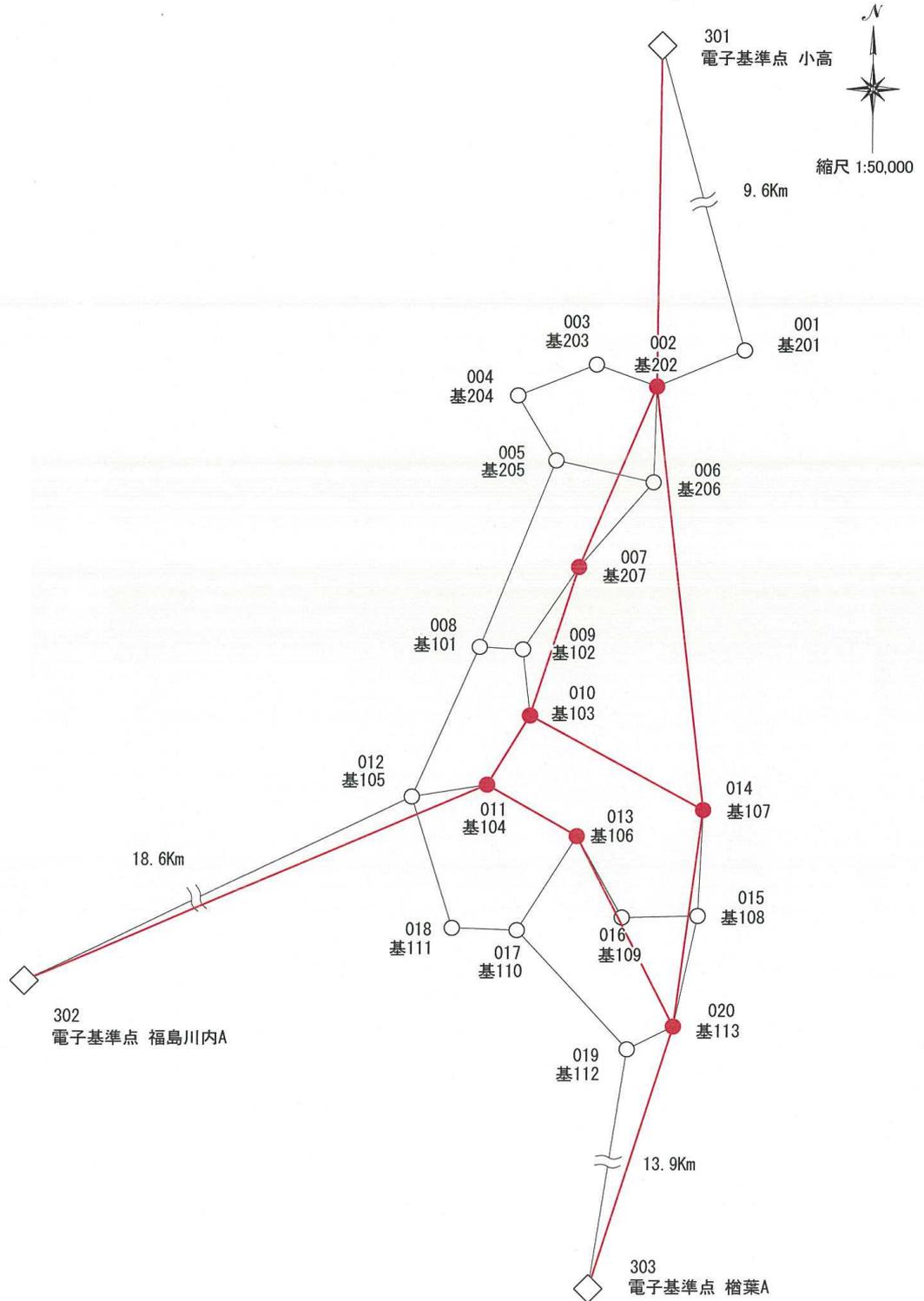


# 河川監視調査 調査位置図

縮尺1 : 25,000



## 2級基準点測量 調査位置図



平成30年度 中間貯蔵施設に係る河川水質・底質等監視調査業務

設計書

金抜き

福島地方環境事務所

## 総 括 表

工 事 名	平成30年度 中間貯蔵施設に係る河川水質・底質等監視調査業務		
施 工 場 所			
施 工 期 間	...../..../... ~ ...../..../...	発 注 元	環境省 福島地方環境事務所
省 庁 名	一般土木	担 当 者	
工 事 コ ー ド			
工 事 価 格	円	請 負 工 事 価 格	
工 事 内 容			
備 考 欄			

平成30年度中間貯蔵施設に係る河川水質・底質等監視調査業務

## 業務費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
I. 直接人件費	式	1:0			
設計業務	式	1:0			
打合せ・協議	式	1:0			
計画・立案（水質・底質・出水時（採水））	式	1:0			
計画・立案（基準点測量）	式	1:0			
今後の監視計画の立案	式	1:0			
有識者へのヒアリング(1名を想定)	式	1:0			
報告書作成	式	1:0			

平成30年度中間貯蔵施設に係る河川水質・底質等監視調査業務

## 業務費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
調査業務	式	1:0			
現地踏査渉外（水質・底質・出水時（採水））	式	1:0			
準備工（水質・底質・出水時（採水））	式	1:0			
現地測定（水質・底質採取・出水時（採水））	式	1:0			
現地測定「観測」（基準点測量）	式	1:0			
資料整理	式				
資料整理（水質・底質・出水時（採水））	式	1:0			
計算整理（基準点測量）	式	1:0			

## 業務費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Ⅱ. 直接経費	式	1:0			
①分析経費計	式	1:0			
(分析業務) 水質分析	式	1:0			
水質分析試験	検体	52:0			
出水時水質分析試験(年1回を想定)	検体	13:0			
底質分析	式	1:0			
含有量試験	検体	52:0			
ストロンチウム	検体	13:0			
溶出試験	検体	52:0			

## 業務費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
②現地経費計	式	1:0			
(現地経費)					
旅費交通費(水質・底質・出水時(採水))	式	1:0			
消耗品費(水質・底質・出水時(採水))	回	1:0			
健康診断費(水質・底質・出水時(採水))	業務	1:0			
旅費交通費(基準点測量)	式	1:0			
消耗品費(基準点測量)	回	1:0			
健康診断費(基準点測量)	業務	1:0			
機械経費(基準点)	式	1:0			
通信運搬費(基準点)	式	1:0			
材 料 費(基準点)	式	1:0			
報告書印刷・製本	業務	1:0			

## 業務費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
③技術管理費	式	1:0			
測量成果品検定料	式	1:0			
Ⅲ. 諸経費	式	1:0			
その他原価（設計業務）	式	1:0			
一般管理費（設計業務）	式	1:0			
諸経費（測量業務）	式	1:0			
Ⅳ. 調査業務価格	式	1:0			
Ⅴ. 消費税	式	1:0			
Ⅵ. 業務委託料	式	1:0			

技術業務  
打合せ・協議（初回 1、中間 4、最終 1）

## 内訳書

（1号内訳書）

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
主任技師	人日	0:0				
技師（A）	人日	9:0				
技師（B）	人日	9:0				
技師（C）	人日	0:0				
技術員	人日	0:0				
計						

技術業務  
打合せ・協議（初回 1、中間 4、最終 1）

代価表

(1-1号代価表)

【直接人件費】                      内業              コンサル

区分	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備 考
打合せ・協議			9.0	9.0			
①水質（出水時（採水）含む）			3.0	3.0			
②底質			3.0	3.0			
③出水時（採水）			3.0	3.0			
人工計			9.0	9.0			

技術業務  
 計画・立案  
 (水質・底質・出水時(採水))

# 内訳書

(2号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
主任技師	人日	0:0				
技師(A)	人日	4:5				
技師(B)	人日	4:5				
技師(C)	人日	0:0				
技術員	人日	0:0				
計						

技術業務  
 計画・立案  
 (水質・底質・出水時(採水))

代価表

(2-1号代価表)

【直接人件費】                      内業              コンサル

区分	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備考
計画・立案			4.5	4.5			
①水質			1.5	1.5			
②底質			1.5	1.5			
③出水時(採水)			1.5	1.5			
人工計			4.5	4.5			

技術業務  
 計画・立案（基準点測量）

# 内訳書

(3号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
測量主任技師	人日	1:5				
測量技師	人日	2:5				
測量技師補	人日	2:0				
測量助手	人日	0:0				
測量補助員	人日	0:0				
計						

技術業務 計画・立案  
(基準点測量)

代価表

(3-1号代価表)

【直接人件費】 内業 測量

区分		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	備考
計画・立案		1.5	2.5	2.0			
基準点測量		1.5	2.5	2.0			
人工計		1.5	2.5	2.0			

技術業務  
今後の監視計画の立案

# 内訳書

(4号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
主任技師	人日	2:0				
技師 (A)	人日	6:5				
技師 (B)	人日	4:5				
技師 (C)	人日	0:0				
技術員	人日	0:0				
計						

技術業務  
今後の監視計画の立案

代価表

(4-1号代価表)

【直接人件費】                      内業      コンサル

区分	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備 考
今後の監視計画の立案		2.0	6.5	4.5			
①水質		1.0	3.0	3.0			
計画・立案			1.5	1.5			
予測計画		0.5	0.5				
評価		0.5	1.0	1.5			
②底質		1.0	3.5	1.5			
計画・立案			1.5	1.5			
予測計画		0.5	1.5				
評価		0.5	0.5				
人工計		2.0	6.5	4.5			

技術業務  
 有識者へのヒアリング（1名を想定）  
 結果整理を含む

## 内訳書

（5号内訳書）

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
主任技師	人日	0:5				
技師（A）	人日	2:0				
技師（B）	人日	0:5				
技師（C）	人日	0:0				
技術員	人日	0:0				
有識者への謝金	人回	1:0				
計						

技術業務  
有識者へのヒアリング（1名を想定）  
結果整理を含む

代価表

(5-1号代価表)

【直接人件費】                      内業              コンサル

区分	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備 考
有識者へのヒアリング（1名を想定）結果整理を含む		0.5	2.0	0.5			
①水質		0.5	1.5				
環境保全措置の検討		0.5	1.5				
②底質			0.5	0.5			
環境保全措置の検討			0.5	0.5			
人工計		0.5	2.0	0.5			

# 内訳書

(6号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
主任技師	人日	0:0				
技師 (A)	人日	2:5				
技師 (B)	人日	4:0				
技師 (C)	人日	6:0				
技術員	人日	11:5				
計						

技術業務  
報告書作成

代価表

(6-1号代価表)

【直接人件費】

内業      コンサル

区分	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備 考
報告書作成			2.5	4.0	6.0	11.5	
①水質			1.0	1.5	2.5	5.0	
②底質			0.5	1.0	1.0	1.5	
③出水時 (採水)			1.0	1.5	2.5	5.0	
人工計			2.5	4.0	6.0	11.5	

調査業務  
 現地踏査渉外  
 (水質・底質・出水時(採水))

# 内訳書

(7号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
測量主任技師	人日	0:0				
測量技師	人日	9:0				
測量技師補	人日	0:0				
測量助手	人日	9:0				
測量補助員	人日	0:0				
計						

調査業務  
 現地踏査渉外  
 (水質・底質・出水時(採水))

代価表

(7-1号代価表)

【直接人件費】                      外業                      測量

区分		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	備考
現地踏査渉外			9.0		9.0		
①水質			4.0 1人×4回		4.0 1人×4回		
②底質			4.0 1人×4回		4.0 1人×4回		
③出水時(採水)			1.0 1人×1回		1.0 1人×1回		
人工計			9.0		9.0		

調査業務  
準備工（水質・底質・出水時（採水））

# 内訳書

（8号内訳書）

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
測量主任技師	人日	0:0				
測量技師	人日	6:5				
測量技師補	人日	0:0				
測量助手	人日	9:0				
測量補助員	人日	0:0				
計						

調査業務  
準備工（水質・底質・出水時（採水））

代価表

(8-1号代価表)

【直接人件費】                      内業                      測量

区分		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	備 考
準備工			6.5		9.0		
①水質			2.0 0.5人×4回		4.0 1人×4回		
②底質			4.0 1人×4回		4.0 1人×4回		
③出水時（採水）			0.5 0.5人×1回		1.0 1人×1回		
人工計			6.5		9.0		

調査業務  
 現地測定（水質・底質・出水時（採水））

## 内訳書

（9号内訳書）

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
測量主任技師	人日	0:0				
測量技師	人日	9:0				
測量技師補	人日	4:0				
測量助手	人日	9:0				
測量補助員	人日	0:0				
計						

調査業務  
 現地測定（水質・底質・出水時（採水））

代価表

(9-1号代価表)

【直接人件費】                      外業                      測量

区分		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	備考
現地測定			9.0	4.0	9.0		
①水質採取、流量測定、流速測定			4.0 1人×4回		4.0 1人×4回		
②底質採泥			4.0 1人×4回	4.0 1人×4回	4.0 1人×4回		
③出水時（採水）			1.0 1人×1回		1.0 1人×1回		
人工計			9.0	4.0	9.0		

調査業務  
 現地測定「観測」（基準点測量）

## 内訳書

(10号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
測量主任技師	人日	0:0				
測量技師	人日	5:0				
測量技師補	人日	12:0				
測量助手	人日	0:0				
測量補助員	人日	10:5				
計						

基準点測量業務 観測

代価表

(10-1号代価表)

【直接人件費】

外業

測量

区分		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	備考
基準点測量業務			5.0	12.0		10.5	
観測			5.0	12.0		10.5	
人工計			5.0	12.0		10.5	

調査業務  
資料整理（水質・底質・出水時（採水））

## 内訳書

（11号内訳書）

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
測量主任技師	人日	0:0				
測量技師	人日	5:0				
測量技師補	人日	0:0				
測量助手	人日	7:0				
測量補助員	人日	0:0				
計						

調査業務  
資料整理（水質・底質・出水時（採水））

代価表

(11-1号代価表)

【直接人件費】                      内業                      測量

区分		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	備 考
現地測定			5.0		7.0		
①水質採水、流量測定、流速測定			4.0 1人×4回		4.0 1人×4回		
②底質採水					2.0 0.5人×4回		
③出水時（採水）			1.0 1人×1回		1.0 1人×1回		
人工計			5.0		7.0		

# 内訳書

(1 2号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
人件費	式	1:0				
測量主任技師	人日	2:0				
測量技師	人日	3:5				
測量技師補	人日	5:0				
測量助手	人日	0:0				
測量補助員	人日	0:0				
計						

基準点測量業務 計算整理解析

代価表

(12-1号代価表)

【直接人件費】

内業

測量

区分		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	備考
基準点測量業務		2.0	3.5	5.0			
計算整理解析		2.0	3.5	5.0			
人工計		2.0	3.5	5.0			

# 内訳書

(13-1号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
水質分析試験	式	1:0				
一般項目	式	1:0				
水温	検体	1:0				
透視度	検体	1:0				
外観	検体	1:0				
電気伝導度	検体	1:0				
塩化物イオン	検体	1:0				
生活環境項目	式	1:0				
水素イオン濃度	検体	1:0				
生物化学的酸素要求量(BOD)	検体	1:0				
浮遊物質(SS)	検体	1:0				
化学的酸素要求量(COD)	検体	1:0				
溶存酸素量(DO)	検体	1:0				
大腸菌群数(計数法)	検体	1:0				

# 内訳書

(13-2号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
n-ヘキサン抽出物質	検体	1:0				
全窒素 (加圧分解法)	検体	1:0				
全リン	検体	1:0				
全亜鉛	検体	1:0				
ノニルフェノール	検体	1:0				
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム (LAS)	検体	1:0				
健康項目	式	1:0				
カドミウム	検体	1:0				
全シアン	検体	1:0				
鉛	検体	1:0				
六価クロム	検体	1:0				
ヒ素	検体	1:0				
総水銀	検体	1:0				
アルキル水銀	検体	1:0				

## 内訳書

(13-3号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
PCB	検体	1:0				
シマジン	検体	1:0				
チオベンカルブ	検体	1:0				
チウラム	検体	1:0				
セレン	検体	1:0				
フッ素	検体	1:0				
ホウ素	検体	1:0				
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	検体	1:0				
1,4-ジオキサン	検体	1:0				
四塩化炭素	検体	1:0				
1,2-ジクロロエタン	検体	1:0				
1,1-ジクロロエチレン	検体	1:0				
シス-1,2-ジクロロエチレン	検体	1:0				
1,3-ジクロロプロペン	検体	1:0				

# 内訳書

(13-4号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ジクロロメタン	検体	1:0				
テトラクロロエチレン	検体	1:0				
1.1.1-トリクロロエタン	検体	1:0				
1.1.2-トリクロロエタン	検体	1:0				
トリクロロエチレン	検体	1:0				
ベンゼン	検体	1:0				
その他の項目	式	1:0				
ダイオキシン	検体	1:0				
放射性物質濃度 ろ過前 (Cs 134・Cs 137)	検体	1:0				
放射性物質濃度 ろ過後 (Cs 134・Cs 137)	検体	1:0				
地下水基準項目	式	1:0				
クロロエチレン (塩化ビニルモノマー)	検体	1:0				
トランス1.2-ジクロロエチレン	検体	1:0				

# 内訳書

(13 - 5号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水基準項目	式	1:0				
溶解性鉄含有量	検体	1:0				
溶解性マンガン含有量	検体	1:0				
クロム含有量	検体	1:0				
フェノール類含有量	検体	1:0				
銅含有量	検体	1:0				
有機リン化合物	検体	1:0				
アンモニア性窒素	検体	1:0				

# 内訳書

(13-6号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
出水時	式	1:0				
水温	検体	1:0				
透視度	検体	1:0				
外観	検体	1:0				
電気伝導度	検体	1:0				
塩化物イオン	検体	1:0				
浮遊物質(SS)	検体	1:0				
放射性物質濃度 ろ過前 (Cs 134・Cs 137)	検体	1:0				
放射性物質濃度 ろ過後 (Cs 134・Cs 137)	検体	1:0				

# 内訳書

(14-1号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
底質分析試験	式	1:0				
(含有試験)	式	1:0				
一般項目	式	1:0				
含水率	検体	1:0				
強熱減量	検体	1:0				
硫化物	検体	1:0				
重金属	式	1:0				
総水銀	検体	1:0				
その他の項目	式	1:0				
ダイオキシン類	検体	1:0				
放射性物質濃度 乾泥 (Cs 134・Cs 137)	検体	1:0				

# 内訳書

(14-2号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ストロンチウム	検体	1:0				

## 内訳書

(14-3号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
(溶出試験)	式	1:0				
有害物質	式	1:0				
カドミウム	検体	1:0				
鉛	検体	1:0				
銅	検体	1:0				
亜鉛	検体	1:0				
六価クロム	検体	1:0				
ヒ素	検体	1:0				
総水銀	検体	1:0				
アルキル水銀	検体	1:0				
セレン	検体	1:0				
有機リン	検体	1:0				
四塩化炭素	検体	1:0				
1,2-ジクロロエタン	検体	1:0				

## 内訳書

(14-4号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
1.1-ジクロロエチレン	検体	1:0				
シス・1.2-ジクロロエチレン	検体	1:0				
1.3-ジクロロプロペン	検体	1:0				
ジクロロメタン	検体	1:0				
テトラクロロエチレン	検体	1:0				
1.1.1-トリクロロエタン	検体	1:0				
1.1.2-トリクロロエタン	検体	1:0				
トリクロロエチレン	検体	1:0				
ベンゼン	検体	1:0				
PCB	検体	1:0				
全シアン	検体	1:0				
チウラム	検体	1:0				
シマジン	検体	1:0				
チオペンカルブ	検体	1:0				

## 内訳書

(14-5号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
フッ化物	検体	1:0				
ホウ素	検体	1:0				
1,4-ジオキサン	検体	1:0				
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	検体	1:0				
有機塩素化合物	検体	1:0				
バナジウム又は化合物	検体	1:0				
ニッケル又は化合物	検体	1:0				
クロム又は化合物	検体	1:0				
ベリリウム又は化合物	検体	1:0				
クロロエチレン (塩化ビニルモノマー)	検体	1:0				
トランス1,2-ジクロロエチレン	検体	1:0				
溶出 前処理費	検体	1:0				

直接経費  
旅費交通費（水質・底質・出水時（採水）

## 内訳書

（15号内訳書）

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
旅費交通費	式	1:0				
測地内交通車	台日	18:0				
日当	式	1:0				
測量技師	日	24:0				
測量技師補	日	4:0				
測量助手	日	24:0				
滞在日額旅費相当分	式	1:0				
測量技師	式	1:0				
測量技師補	式	1:0				
測量助手	式	1:0				
特殊勤務手当①	式	1:0				
測量技師、技師補、測量助手	日	40:0				
特殊勤務手当②	式	1:0				
測量技師、測量助手	日	12:0				

直接経費 消耗品費  
 (水質・底質・出水時(採水))

## 内訳書

(16号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
消耗品費	式	1:0				
防護服	着	13:0				
防塵マスク	個	13:0				
ゴム手袋	双	13:0				
DVD-R	枚	1:0				
産業廃棄物処分費	式					
産業廃棄物処分費	m3	0:16				
運搬費(ライトバン1500cc)	台日	1:0				
計						

健康診査費等 (水質・底質・出水時(採水))

## 内訳書

(17号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
診断費(明細書)	式	1.0				
内部被ばく検査 (WBC)	人	0.016				
電離放射線健康診断	人	0.008				
一般健康診断追加分	人	0.004				
健康診断費	人	3.0				
放射線管理手帳	人	3.0				
除染等業務従事者等被ばく線量登録管理制度	人	3.0				
健康診断費等 計	式					

旅費交通費 (基準点測量)

## 内訳書

(18号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
旅費交通費	式	1:0				
測地内交通車	式	1:0				
日当	式	1:0				
測量技師	日	3:5				
測量技師補	日	8:4				
測量補助員	日	7:4				
滞在日額旅費相当分	式	1:0				
測量技師	式	1:0				
測量技師補	式	1:0				
測量補助員	式	1:0				
特殊勤務手当①	式					
測量技師、測量技師補、測量技助手	日	19:3				
計						

直接経費 (基準点測量)

## 内訳書

(19号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
消耗品費	式	1:0				
防護服	着	19:3				
防塵マスク	個	19:3				
ゴム手袋	双	19:3				
DVD-R	枚	1:0				
計						

# 内訳書

(20号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
診断費 (明細書)	式	1:0				
内部被ばく検査 (WBC)	人	0.016				
電離放射線健康診断	人	0.008				
一般健康診断追加分	人	0.004				
健康診断費	人	3:0				
放射線管理手帳	人	3:0				
除染等業務従事者等被ばく線量登録管理制度	人	3:0				
計						

報告書印刷・製本費

## 内訳書

(21号内訳書)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
報告書印刷・製本費	式	1:0				
報告書印刷・製本費	部	3:0				

